

# 学 校 経 営 方 針

## 《学校教育目標》 知・徳・体の調和のとれた生徒の育成

**【進んで学ぶ生徒】**（望ましい生徒の姿）

- 望ましい学習習慣が身についている生徒
- 授業中進んで学び活動する生徒
- 生活の中で問題解決に取り組む生徒

**【心豊かな生徒】**（望ましい生徒の姿）

- 明朗で、礼儀正しく思いやりのある生徒
- 共に助け合い、進んで働き、人につくす生徒
- 美しいものに感動し、愛する心を持つ生徒

**【たくましい生徒】**（望ましい生徒の姿）

- やる気を持ちがんばりぬく意志の強い生徒
- きまりを守り、けじめのある生活ができる生徒
- 進んで健康・体力づくりに励む生徒

### 【研究主題】 生徒の自主的活動を中心とした心にひびく道徳教育の充実 ～ 多様な感動体験を通して～

具現化のための具体的実践事項	達成のための方策
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ わかる授業の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習課題の明確化</li> <li>・ 学習意欲の喚起</li> <li>・ 評価を生かした授業改善</li> <li>・ 指導方法の工夫改善</li> </ul> </li> <li>○ 基礎学力確認テストの実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ドリル学習、復習確認テストの実施</li> </ul> </li> <li>○ 定期テストに向けた活動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標を持った学習計画づくり</li> </ul> </li> <li>○ 生徒会活動の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会活動による学習環境づくり</li> </ul> </li> <li>○ 数学科・英語科における少人数指導の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個を高めるための習熟度別指導の充実</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校内研修は、授業研究を中心に、学習目標の明確化と評価の関連性を意識した授業を全職員が実践する。</li> <li>・ 全学年、帰りの会の中で、基礎学力の定着のための学習ドリルを実施し、学習意欲の向上を図る。</li> <li>・ 学習指導の月別重点化を図り、基本的学習習慣を身につけさせるための日常指導を徹底する。</li> <li>・ 生徒の興味・関心に基づき、意欲を喚起する学習活動を推進する。</li> <li>・ 生徒一人一人の実態を的確に把握し、個を伸ばすための指導方法の工夫・改善に努める。</li> </ul>

具現化のための具体的実践事項	達成のための方策
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生命尊重を軸とした全教育活動での道徳教育                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学年テーマによる学年共通の道徳授業の実践</li> <li>・ 生徒の心を揺さぶる指導方法の工夫・改善</li> <li>・ 感動資料の開発と蓄積による資料の共通化</li> </ul> </li> <li>○ 生徒会活動の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合唱を軸とした感動を呼ぶ生徒集会の充実</li> <li>・ 豊かな心を育てる生徒集会(体験活動の充実)</li> <li>・ 日常生活における専門委員会の活性化</li> <li>・ 学年合唱コンクールの実施</li> <li>・ 小中連携による文化活動の充実</li> </ul> </li> <li>○ 奉仕活動、ボランティア活動の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アルミ缶集めによる福祉施設への車椅子の贈呈</li> <li>・ 小中連携によるクリーンボランティア(地域清掃)</li> <li>・ 勤労体験学習の実施</li> </ul> </li> <li>○ キャリア教育の推進</li> <li>○ 読書活動の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読書タイムの設定</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業研究を基盤におき、資料の開発と活用、指導方法の工夫改善により、道徳授業の充実を図る。</li> <li>・ 生徒集会の企画・運営について、全職員の意見を取り入れることによって、マンネリ化を避け、アイデア豊かなものとする。</li> <li>・ 学級を母体として、積極的に参加し、仲間を認め合い励まし合う温かい雰囲気をつくる。</li> <li>・ 学級指導、学級の時間、学校・学年・学級だより、集会活動等において賞揚の場を意図的、継続的に設ける。</li> <li>・ 生徒に密着することにより、指導の徹底を図る。</li> <li>・ 朝と帰りの会の時間を工夫し、継続して指導を行う。</li> </ul>

具現化のための具体的実践事項	達成のための方策
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 部活動の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常的な指導の充実</li> <li>・ 校内部活動駅伝大会の充実</li> </ul> </li> <li>○ 生徒会活動の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会活動の活性化</li> <li>・ リーダーを中心とした体育祭への取り組み</li> </ul> </li> <li>○ 教育相談活動の充実</li> <li>○ 体力向上推進委員会の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校保健委員会との連携・推進</li> <li>・ 千葉県運動能力証受賞者の増加に向けた取り組み</li> </ul> </li> <li>○ 体験的行事への積極的な取り組み                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学区内による職場体験学習の実施</li> <li>・ 発達段階に即した校外学習・修学旅行の在り方</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部活動の意義を明確にし、教師の指導を通して体力、精神力を向上させる。</li> <li>・ 学級活動を通じて生徒が各自の生活リズムを確立できるよう支援する。</li> <li>・ 学校行事を精選し、生徒会行事を中心とした活動を計画し実践する。</li> <li>・ 新体力テストを効果的に活用する。</li> <li>・ 食育を推進し、心身ともに健康な生徒を育成する。</li> <li>・ 3年間を見通した旅行的行事の見直しと実践化を図る。</li> </ul>

### 《今年度の重点目標》

<p><b>① 学校経営の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己評価、学校関係者評価の改善、活用、公表を通して、開かれた学校、信頼される学校づくりをめざします。</li> <li>○ 地域、保護者、校区小学校との連携を深め、地域の教育力を生かした学校経営、学校運営、教育活動の推進をめざします。</li> </ul> <p><b>② 道徳教育・生徒活動・生徒指導の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 道徳の時間を要とし、全教育活動で生命尊重を基盤とした道徳実践力を身につける指導の展開をめざします。</li> <li>○ 生徒の主体性を生かした生徒活動を通して、充実感、達成感を体験させ、生活実践意欲の喚起をめざします。</li> <li>○ 生徒理解を深め、全教育活動で生徒指導の機能を生かした指導の充実をめざします。</li> </ul> <p><b>③ 学習指導の改善、充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 活きた学力を身につけるために、基本的学習習慣を育成し、学習意欲の向上をめざします。</li> <li>○ 学習評価の見直し、指導方法の工夫・改善、シラバスの活用を通してわかる授業をめざします。</li> </ul>	<p><b>④ 体育・健康・安全指導の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 計画的・組織的な健康・安全教育を展開し、自主的・積極的に健康の保持増進に努める態度の育成をめざします。</li> <li>○ 課題を明確にした体育指導により、発達段階に即した体力・技能・態度の育成をめざします。</li> </ul> <p><b>⑤ 研修の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒の実態から、課題を明らかにし、教職員の共通理解に基づいた研修の充実をめざします。</li> <li>○ 機動的な校内研修体制を確立し、組織的・継続的・発展的な研修活動の実践をめざします。</li> </ul>
--	---